



道徳、「教室はまちがうところだ」の感想

昨日、2学期初めの道徳がありました。中野上小学校出身の生徒は知っていましたが、詩をきちんと読んだことは無いようで、みんな新鮮な気持ちで、そして共感できた内容みたいでした。そんな学級に1Aもなって欲しいなと思いました。

- ・間違っただけの意見を、答えを出し、みんなで言い合うことで、伸びていくんだということがすごく大切だと思いました。
- ・私も少しずつ手をあげられたらいいなと思いました。そしてまた、手をあげられるように頑張りたいです。
- ・間違ってもいいから、手をあげて意見が言えたらいいなと思いました。
- ・間違ってもいいから、当てられたときには、意見を言えるようにしたいと思った。
- ・間違っただけのことは悪いことではなく、むしろいいことというのがわかりました。
- ・みんなと違う意見の子もいると思います。その時は笑ったりせず、その子の意見を聞いて、みんなで話し合い、答えを出してあげたらいいなと思いました。
- ・間違えてこそ伸びていくことに、とても共感しました。
- ・意見を持ったらずいぐに手をあげたい！そう私は思いました。
- ・間違っただけの意見を出し合い、本当の答えを見つけていきたいと思いました。
- ・授業や休憩中でも、自分から意見を言ったり話したりしたいと思いました。
- ・今まで教室は、先生が教えてくれると思っていたので、意見を出して話し合うのは、とても大事な事だと思った。
- ・自分の意見を徐々に言えるように努力したいです。
- ・別に間違っただけでもいいし、自分の意見を言ったらいいだと思いました。
- ・手をあげる機会ができたなら、自分お答えに自身がなくても、しっかり発表したい。
- ・まだ少し意見を言うのはためらうかもしれないけど、少しずつでも自分の意見を言いたいです。
- ・間違っただけのたびにだんだん成長していく。成長していけば、まちがいを恐れることも無くなるだろう。
- ・この詩を読むと、手をあげてみようかなと勇気がわいてくる。
- ・私たちは今そんな教室にいて、間違っただけ間違っただけで、成長しようとしているのだから。
- ・間違っただけのことは悪くない、悪いのは間違っただけのことをバカにすることだ。
- ・間違っただけでも、お互いみんなで教え合う気持ちでいたいと思いました。
- ・間違っただけのことで、「なぜ」「どうして」と関心が深まり、理解も深まると思う。
- ・間違っただけを恐れず、笑わない。教え合えばいい。そんな教室を作れたら、みんなが成長できるし、クラス全体が良くなる。
- ・「間違っただけのことを恐れちゃいけない」と自分に言い聞かせて手をあげよう、発表しようと思った。
- ・間違っただけでも笑わない、間違っただけでも安心して手をあげられる、そんな教室を作りたい。